

薄緑で塗りつぶしたセルのみに記入してください

様式 1

提出日

2017年10月10日

提出日を記入してください

一般社団法人都市計画コンサルタント協会
会長 松原 悟朗 様

推薦書

下記の者は、都市計画実務専門家認定・登録制度施行規程第3条に該当するので、認定申請書を添えて推薦いたします。

フリガナ	トシ		タロウ
氏名	都市		太郎
登録内容	登録区分	認定都市プランナー	
	専門分野	総合計画	
所属	〇〇〇〇株式会社		
役職	××部長		

登録区分は「認定都市プランナー」「認定准都市プランナー」をプルダウンメニューより選択してください

専門分野はプルダウンメニューより選択してください。選択は1つのみとなります。

会社名を法人格は訳さず(例:株×、株式会社〇)記入してください

専門分野分類

1. 総合計画 2. 土地利用計画 3. 市街地整備計画 4. 交通計画 5. 公園緑地計画 6. 防災 7. 景観・都市デザイン
8. 環境・エネルギー 9. コミュニティデザイン 10. 健康・福祉 11. 都市・地域経営 12. プロジェクトマネジメント、エリアマネジメント

(注) 12専門分野の具体的な例は、様式集巻末の附表を参照して下さい

組織名： (一社) 都市計画コンサルタント協会

推薦者企業名： 〇〇〇〇株式会社

推薦者役職： 代表取締役

推薦者名(注)： 環境 一郎

推薦者印

推薦者(企業の代表社または、都市計画部門の長)が署名・捺印した書面を提出してください。書面とは別に電子データ(エクセル)の送付が必要です。

(注) 推薦者名は、会員企業の代表者名(都市計画部門の長を含む)を記入する。

薄緑で塗りつぶしたセルのみに記入してください

様式2-1

認定申請書
(施行規程第11条第1項)

一般社団法人都市計画コンサルタント協会
会長 松原 悟朗 殿

申請年月日: 2017年10月10日

提出日を西暦で記入してください

申請者氏名: 都市 太郎

(印)

申請者本人が署名・捺印した書面を提出してください。書面とは別に電子データ(エクセル)の送付が必要です。

私は、都市計画実務専門家認定・登録制度施行規程第11条第3項の規定により提出する書類の記載事項が真実であり、正確であることを誓約いたします。
また、私は前記書類の記載事項を都市計画実務専門家認定・登録制度施行規程の認定審査、合否発表、合格発表以降の案内送付並びに連絡、登録簿への掲載と公開及び事務連絡に一般社団法人都市計画コンサルタント協会が利用することを承諾いたします。

フリガナ	トシ	タロウ
氏名	都市	太郎
生年月日(西暦) ※1	1970年10月10日	
性別 ※1	男	
申請者現住所 ※1	郵便番号	〒111-1111
	都道府県	東京都
	住所	練馬区〇〇1-1-1 △△マンション101号
申請するプランナーの区分	認定都市プランナー	
申請する専門分野	専門分野 ※2	総合計画
	細分類 ※3	都市計画マスタープラン
勤務する会社等 又は 個人事務所	会社名	〇〇〇〇株式会社
	部署	△△部
	役職	部長
	郵便番号	〒111-1111
	都道府県	東京都
	所在地	千代田区〇〇1-2-3
	電話番号	03-1234-5678
電子メールアドレス	address@〇〇〇〇.co.jp	

西暦で記入してください

性別はプルダウンメニューより選択してください

郵便番号は7けたの数字のみ記入してください。(例:171-0033×、1710033〇)"〒"や"ー"は自動的に表示されます。

登録区分をプルダウンメニューより選択してください

専門分野は1つのみにプルダウンメニューより選択してください。申請後の変更は認めませんのでご注意ください。

細分類を登録したい場合は任意に記入してください。申請後の変更は認めませんのでご注意ください。

郵便番号は7けたの数字のみ記入してください。(例:171-0033×、1710033〇)"〒"や"ー"は自動的に表示されます。

現在勤務する会社の所在地を記入してください。(支店に勤務の場合は支店の所在地です)

専門分野分類

1. 総合計画 2. 土地利用計画 3. 市街地整備計画 4. 交通計画 5. 公園緑地計画 6. 防災 7. 景観・都市デザイン
8. 環境・エネルギー 9. コミュニティデザイン 10. 健康・福祉 11. 都市・地域経営 12. プロジェクトマネジメント、エリアマネジメント

※1: 公開する登録簿には、生年月日、性別、現住所は記載しません。

※2: 12専門分野の具体的な例は、様式集巻末の附表を参照し、上記表より選択して下さい

※3: 細分類を申告する場合は記載してください。細分類は分類の区分をしていないので、記入の有無を含め申請者の判断で記入してください。

薄緑で塗りつぶしたセルのみに記入してください

様式2-2

経歴書

受験番号
 ○○○○株式会社 会社名
 都市 太郎 氏名

1) 取得資格
 都市計画に関する資格（民間資格を含む）を記入してください

資格名	登録番号	取得年月日
一級建築士	第00000号	2010年10月1日
技術士（○○部門）	第00000号	2011年10月1日
建設コンサルタント協会 RCCM（○○部門）	第00000号	2015年4月25日

資格名：部門のある資格は部門名を（ ）内に記載してください。民間資格の場合は資格の認定法人の名称を記入してください。

資格認定（個別）番号【第00000号】を記入してください。

取得年月日や認定日を「西暦」で記入してください

2) 主な経歴

① 最終学歴

就職後、社会人大学を卒業した場合には、社会人大学のみでなく、就職等をする前に卒業した大学についても記載してください。

年月日	最終学歴（学部、学科など）
1995年3月31日	△△大学大学 ○○学科 卒業
2005年3月31日	○○大学大学院○○学科○○工学専攻 修士 終了

学部と学科まで記入して下さい。また学士、修士、博士の区分を記入して下さい。

就職後、社会人大学に入学した場合は、この欄に記入して下さい。

主な職歴については、都市計画分野の実務に関する職歴に限定して記載するとともに、就業した時期、それに従事した期間及び累計期間を記入して下さい。

	在籍期間	在籍年数	在籍月数	職歴	
					自
都市計画分野に関する主な職歴	自	1995年4月1日	5年	0ヶ月	株式会社○○設計 △△部 ○○課
	至	2000年3月31日			
	自	2005年4月1日	10年	7ヶ月	××都市株式会社 ●●課 ○○グループ 補佐
	至	2015年10月31日			
	自	2015年11月1日	2年	4ヶ月	○○○○株式会社 ○○部○○課長
	至				
	自				
	至				
	自				
	至				
自					
至					
累計期間		17年	11ヶ月		

都市計画分野の実務に関する業務に就業した期間を記入して下さい

企業・団体名と部署名、役職名まで正確にお書きください

勤務継続中の場合は空欄にしてください

都市計画分野の実務に関する業務に就業した累計期間を記入して下さい

3) 所属団体

日本都市計画学会、日本都市計画家協会、都市計画や地域のまちづくり組織など、貴方が個人で参加している都市計画、まちづくりに関する所属団体を記入して下さい。

団体名	入会年月日	退会年月日
日本○○学会	2010年10月1日	
NPO法人まちづくり推進協議会（○○県○○市）	2011年10月10日	2013年3月31日

入会・退会年月日を「西暦」で記入して下さい

継続中の場合は空欄にしてください

社会的活動の実績に関する調書

受験番号
 ○○○○株式会社 会社名
 都市 太郎 氏名

1) 法人格を有する団体に所属し活動している（していた）場合の活動内容
 所属している組織が加入している団体も含め、貴方が実際に活動している（いた）法人格を有する団体における活動概要を記入して下さい。

所属団体名	所属団体における活動 (役職など)	活動期間 (開始)	活動期間 (終了)
○○○協会	都市計画専門委員会委員	2010年10月10日	
日本○○学会	広報委員会委員	2010年10月10日	2013年10月1日
特定非営利活動法人まちづくり推進協議会 (○○県○○市)	副会長	2011年10月1日	

所属企業が加入している団体における貴方の活動内容を記入してください

開始・終了年月日を「西暦」で記入してください
 日付が不明の場合は、1日として記入してください

継続中の場合は空欄にしてください

2) その他の社会的活動
 ※法人格を有しない団体における活動がある場合は、内容と都市計画（まちづくり、地域活性等）との関連性を（ ）内に記入
 (例：地域活動、ボランティア、アドバイザー、執筆、論文発表、町内会・自治会等)

社会的活動内容	活動期間 (開始)	活動期間 (終了)
地域づくり研究会 (○○県○○市におけるまちづくりのための研究会)	2011年5月1日	2015年10月10日
熊本地震における災害ボランティア活動	2010年5月1日	2015年10月10日
○○県○○市における地域見守り活動	2015年5月1日	

活動している地域及びその内容が分かるように記入してください

開始・終了年月日を「西暦」で記入してください

継続中の場合は空欄にしてください

専門分野に関する実務実績調書

受験番号
 ○○○○株式会社 会社名
 都市 太郎 氏名

認定申請書（様式2-1）において、貴方が申請する専門分野（12分野）が主たる業務目的及び内容である業務実績を、認定都市プランナーを申請する者は5件以上、認定准都市プランナーを申請する者は3件以上を下表に記入して下さい。

- 注1) 認定都市プランナーについては「**責任のある立場**」で実施した業務を記載して下さい。「責任のある立場」とは、業務またはプロジェクトの全体管理者または主担当で実施したことを指す。
- 注2) 業務件数は契約の単位ごととする。また、同一地区での複数年にまたがる契約の業務については、検討目的、内容が異なれば、それぞれ1件としてカウントできる。

申請した専門分野名：	総合計画		
業務名	発注者名	受注年度	特記事項 (※)
〇〇市都市計画マスタープラン策定業務	〇〇県〇〇市	平成20年度	
〇〇〇市立地適正化計画検討に係る調査業務	〇〇県〇〇〇市	平成24年度	ア
△△市都市計画マスタープラン進捗状況等基礎調査業務	△△県△△市	平成25年度	
□□市都市計画マスタープラン策定調査業務	△△県□□市	平成26年度	イ
〇〇市総合計画策定基礎調査業務	〇〇県〇〇市	平成25年度	エ

「様式2-1」で選択した専門分野が自動で表示されます

※ 実施した業務が下記に当てはまる場合は、その記号を記入して下さい。
 なお、ウ) エ) については、その事実を証明する書面（賞状、論文等のコピーで可）を必ず添付してください（添付しない場合は口頭審査における加点要素になりません）。

- ア) 「都市計画コンサルタント優良業務登録事業（ejob事業）」において、自治体（発注者）による業務評価の総合評価が☆または☆☆を得た業務
- イ) 都市計画学会と本協会が主催する「都市計画実務発表会」で発表した業務（優秀賞を得た場合はその旨を記入する）
- ウ) 発注者から表彰を受けた業務
- エ) その他、学会等で論文発表を行った業務（社内発表を除く）

